過去最多1035人快走

おんたけ湖ハーフマラソン

スタートして走り出した選手たち＝いずれも王滝村の松原スポーツ公園で

第6回おんたけ湖ハーフマラソンが30日、王滝村で開かれた。晴天の秋空の下、県内外から過去最多の1035人が参加。2014年9月の御嶽山噴火当時（26）＝と次男の祐樹さん＝5＝を亡くした所清和さん（55）＝愛知県一宮市＝も昨年に続いて出場した。

噴火で次男ら亡くした所さん出場

「あの日を忘れないで…」

ヒマワリをイメージした衣装を身に着け、出場への思いを語る所さん

ハーフ、10キロ、5キロの3コース。コースごとに性別、年齢で部門が分かれ、それぞれタイムを競った。ハロウィーン向けの仮装をして走る姿もみられ、選手らは思い思いのペースで走った。

所さんは、由紀さんが好きだったヒマワリを麓の王滝村で育てる活動を続けている。この日はヒマワリをイメージした衣装を身に着け、ハーフのコースを走った。所さんは「息子を亡くした悲しみは変わらない。（噴火があった）あの日を忘れてほしくない気持ちで出場している。来年も出たい」と思いを語った。

ハーフで総合優勝した岡谷市職員の田畑幸司さん（35）は「アップダウンがあってきつかった。天気も景色も良く、4回目の出場で初優勝できて良かった」と喜んだ。5キロで総合8位だった王滝中1年の大倉聖矢さん（13）は「周りの人のペースが早くて大変だったけど、自己ベストが出せた」と満足げに話した。（桜井祐二）

結果は次の通り。

＝1位記録

【男子ハーフ】高校～29歳　管野弘晟（愛知）1時間21分41秒▽30歳代　田畑幸司（岡谷市）1時間11分31秒▽40歳代　中垣茂雄（岐阜）1時間14分47秒▽50歳代　富沢博之（伊那市）1時間23分58秒▽60歳以上　野寄交司（静岡）1時間28分00秒

【女子5キロ】小学　小山夏葵（王滝村）22分17秒▽中学生　林思来（王滝村）27分16秒▽高校～39歳　秋山麻理奈（塩尻市）23分38秒▽40～59歳　谷口由香（愛知）19分41秒▽60歳以上　榊原祐子（愛知）26分58秒

【女子10キロ】▽高校～39歳　三条知奈美（上松町）47分35秒▽40歳以上　三浦直美（三重）39分54秒

【女子ハーフ】高校～29歳　富口由紀子（飯田市）1時間48分14秒▽30歳代　西麻依子（岐阜）1時間29分07秒▽40歳代　二ノ宮亜樹子（愛知）1時間31分48秒▽50歳代　坂井真由美（岐阜）1時間35分02秒▽60歳以上　安福悦子（愛知）1時間56分34秒

【男子5キロ】小学　雨沢優太（三重）20分26秒▽中学　宮竹南央哉（埼玉）17分45秒▽高校～39歳　池上優斗（伊那市）19分24秒▽40～59歳　伊勢田敬（愛知）20分20秒▽60歳以上　小柴淳一（千葉）19分41秒

【男子10キロ】高校～39歳　西沢賢信（長野市）36分34秒▽40歳代　加藤金市（静岡）35分58秒▽50歳代　拓植孝之（愛知）38分36秒▽60歳以上　渥美昇（愛知）41分32秒

県高校駅伝

佐久長聖 男子19連覇

女子は長野東が10連覇

上ゴールテープに走り込む佐久長聖の高木選手　下トップでゴールテープを切る長野東の松沢選手＝いずれも大町市運動公園陸上競技場で

県高校駅伝競走大会が30日、大町市運動公園を発着点にあり、男子は佐久長聖が19連覇、女子は長野東が10連覇を果たした。両校は12月25日に京都市で開かれる全国大会に出場する。

男子28チーム、女子16チームが出場。男子は7区間42・195キロ、女子は5区間21・0975キロで競った。

男子の佐久長聖は、全7区間で区間賞を総なめ。1区の名取燎太選手（3年）と5区の中谷雄飛選手（2年）は区間新記録を打ち立てた。3区の相馬崇史選手（3年）は「都大路の切符を手に入れた。全国大会でも入賞を目指したい」と意気込みを語った。

女子の長野東も、全5区間で区間賞に輝いた。区間新記録で独走した1区の和田有菜選手を